

Myanmar G1 SEIZAN SPECIALTY

SEIZAN

新たなスペシャルティコーヒーの産地 ミャンマー

[地域] マンダレー地方域 ピン・ルー・ウイン県

[農園] Moe Htet農園

[標高] 1,070m

[品種] SL-34

[精選方法] ウォッシュ・サンドライ

[輸出業者] MCG社

[カップ評価] ラズベリー・ボディ・クリーン

ミャンマーはコーヒーの産地としては今まであまり馴染みがありませんでしたが、実はここ1年程で急速に品質が向上し、新たなスペシャルティコーヒーの産地として今世界中から大注目の産地です。SCAAの関連団体、コーヒー品質協会（CQI）が、ミャンマーの中小規模コーヒー農家が生産するコーヒーの品質向上を目指し2014年から支援を開始。2016年3月にミャンマーで開催された、ミャンマー産豆の品評会では、エントリーした60種のコーヒーのうち56種がSCAAの基準で80点以上を獲得し、2015年のコンテストに比べ品質が著しく向上したことが証明されました。また、スペシャルティコーヒーの本場であるアメリカで2016年4月に開催されたSCAAエキスポでは、ミャンマーのコーヒー生産者とCQIが共同でミャンマー産コーヒーを出展し好評を博しました。フルーティなフレーバーを感じつつも後味はクリーンで、非常に甘味と酸味のバランスがとれたカップとなっております。



NOVO